



輝くあさひ

第 59 号

発行 朝陽地区住民自治協議会
 会長 佐藤 栄一
 編集 広報部 会
 印刷 株式会社 双真

成人式

令和4年 朝陽地区成人式

晴天に恵まれた1月2日10時から『令和4年（令和3年度）朝陽地区成人式』が朝陽公民館、朝陽地区住民自治協議会の主催で開催されました。会場の朝陽公民館の体育館では受付の9時30分から64名の新成人が集まり、徹底した感染症対策の中、写真撮影から始まりました。男性は凛々しいスーツ、女性は艶やかな振袖、たくさんの笑顔と引き締まった雰囲気の中、11時より式典に移りました。式辞では朝陽公民館の高野館長がSMAPの「世界にひとつだけの花」の歌詞を例に挙げ、個性を認めお互いを尊重する大切さを新成人へ贈りました。来賓祝辞では石渡在住の荻原市長より「長野市で生まれた誇りを自信にして生きて欲しい」と熱いメッセージが届けられました。新成人代表で登壇した千野温史さん（南堀）は「必ずプロのサッカー選手になります」と、頼もしい言葉で締められました。記念演奏では長野市出身のミュージシャン・汐入規予さんが、ピアノの弾き語りで6曲を披露。透き通る歌声と心地よいピアノの音色に、新成人の皆さんはステージにくぎ付けでした。



暮らしの中に潜む人権問題～女性の人権について～

12月4日、石渡公民館で人権擁護講座が開催され、暮らしの中に潜む人権問題～女性の人権～について、長野県人権啓発センターの篠原康弘氏から講話を頂きました。女性と男性の「違い」はどこから生まれてくるか。そして人権侵害や差別の背景には「違い」があり、この「違い」が「立場」の「強さ／弱さ」と結び付いて、強い人の考えで弱い人を非難や攻撃することにより、人権侵害や差別が生まれる。そして女性の人権について、「セクシャル・ハラスメントはなぜ起きる」のか、「女性蔑視の現れ方」など、様々な視点からお話しされました。そして、何を一番大切にするかを自分で選び、「ありがとう（＝あなたがここにいてくれてよかった）と言える（言い合える）職場、家庭、学校、ご近所づくりから始めたい」と講話を締めくくられました。



令和4年度 朝陽地区住民自治協議会定期総会のお知らせ

日時：令和4年4月23日（土）午後2時～ 場所：朝陽支所2階集会室

朝陽地区住民自治協議会

（事務局）長野市北尾張部226-9
 電話・fax 026-219-1068
 ホームページ <http://asahi-jk.jp>

朝陽地区人口：15,097人（-1） 6,407世帯（+3）

＝2022年3月1日現在。（ ）内は同年前月比

（内訳）南屋島 808人（+3） 北屋島 509人（-2） 北長池 2,604人（+3）
 北尾張部 2,425人（-11） 石渡 2,602人（±0） 南堀 2,679人（+6）
 北堀 2,656人（+1） 桜新町 814人（-1）

令和3年度を振り返って

朝陽地区住民自治協議会 会長 佐藤榮一

今年度はワクチン接種も進み、コロナ感染の収束を期待しました。昨年度来、コロナの影響で停滞を余儀なくされた地域活動の活性化に向け、事業のスタートを切りました。

①地区活動拠点の早期実現、② 中長期にわたる計画策定等の検討、③ 第三次地域福祉活動計画の作成などを重点項目として取り組みました。

しかしコロナウイルスは次々と変異。猛威を振るい感染を繰り返し、その都度感染規模が更に拡大。「特別警報…」の発出・「まん延防止…」の適用など対策が相次ぎ、各種行事や会議等は中止・延期・書面対応と、大きな影響を受けました。

年間このような状況下にも其々の事業が何とか実施出来た事は、関係された皆様のご尽力の賜物と感謝申し上げます。皆様にご協力を頂きながらコロナの影響を払拭出来ず、重点課題が全て道半ばの状態で大変申し訳ございません。

いま3回目のワクチン追加接種も進みますが、住民自治活動は暫くウイズコロナを念頭に置き、以前より一段と厳しい会運営が続きます。朝陽地区の安心安全なまちづくりと、地域の発展・福祉の充実を図る活動に、ご理解ご協力をお願い致しますと共に、1年間大変お世話になりました皆様に心より御礼申し上げます。



【総務部会】

部会長 高田 知男 (南堀)

今年度総務部会は、計画の実施に向けた準備を進めてまいりました。懸案でした総合市民センターの建設促進に向けた働きかけを継続するために、市長と住自協との懇談に向けて準備をしていましたが、全県に新型コロナ特別警報2(感染警戒レベル5)が発出され、8月30日に予定していた「ようこそ市長室へ」が市からの要請により中止となりました。そこでは、総合市民センター建設促進と共に、北八幡川における内水氾濫防止等につきましても議題として話し合う予定でい

ましたので残念でした。

又、戦没者等追悼式の開催につきましては、9月23日に感染拡大防止のため、参加者の規模を縮小して厳粛に執り行うことができました。

来年度以降も、総合市民センターの早期建設促進に向け更なる働き掛けを引き継いで行きたいと思っております。

【安全・防災部会】

部会長 上松 則子 (桜新町)

安全・防災部会では安心・安全なまちづくりを進めるとともに、支え合いの地域づくりをめざして、防災、防犯、交通安全等の事業を行ってきました。

1. 防災対策事業の推進

- ・水害防止用土のう点検整備及び水防訓練・講習会 (6月6日)
- ・防災無線機の活用訓練 (毎月10日または10日が土・日・祝祭日の場合は直後の平日) 実施日 (R3 4月12日・5月10日・6月10日・7月12日・8月10日・9月10日・10月12日・11月10日・12月10日・R4 1月11日・2月10日・3月10日)
- ・防災研修会の開催 (自主防災会連絡協議会と共催) 「長野市の浸水対策 (朝陽地区全区の用水の現状と内水が起る原因) について」 (6月30日)
- ・水害防止対策研修会 (朝陽地区水害防止対策委員会・千曲川左岸堤防改修朝陽地区対策委員会と共催) 「令和元年東日本台風に学ぶ」Webと会議室の同時研修 (7月14日)
- ・防災講座の開催「防災対策 (マイタイムラインの作成等)」 (9月7日)
- ・防災施設視察研修①「防災行政無線使用方法の研修 (南屋島公民館)」 (8月24日)
- ・防災施設視察研修②「長野運動公園防災備蓄倉庫の確認」 (10月

14日)

2. 防犯対策事業の推進

- ・夏季及び年末防犯パトロールの実施 (7月・12月)
- ・防犯研修会「地域における防犯活動について」 (7月6日)
- ・ポスター立て看板による啓発活動の実施 (春・夏の地域安全運動、全国地域安全運動、年末警戒)
市内で特殊詐欺の被害が増加しています。「還付金があります。」「キャッシュカードを預かります。」「暗証番号を教えてください。」このような話があったらすぐに、長野中央警察本部 (026-244-0110) まで通報してください。

3. 交通安全対策事業の推進

- ・交通安全啓発街頭指導の参加協力 (主管:交通安全協会朝陽支部)
夏の交通安全やまびこ運動・秋の全国交通安全運動・年末の交通安全運動等
- ・交通安全推進委員会・各地区育成会等が行う市道等の白線引きにおける必要備品の要望調査及び物品調達の実施

朝陽地区でも交通死亡事故が発生しています。歩行者、車とも交差点での一旦停止・左右確認など、交通安全を心がけてください。

【環境美化部会】

部会長 松本 成光 (北長池)

1. 生活環境改善への取り組み

- ①春、秋のごみゼロ運動に併せて、各区でごみ拾い、河川清掃を実施しました。
- ②千曲川河川敷での探鳥会はコロナ禍で中止になりましたが、河川敷でのごみ拾いを実施しました。
- ③ごみ集積所補助事業及び資源回収報奨事業を行いました。

2. 地球温暖化防止への取り組み

- ①「家庭でできる温暖化対策」、「水道の安全とおいしい水」の市政出前講座を計画しましたが、コロナ禍により中止となりました。

3. 視察研修について

ごみの分別及び減量化に向けての理解を高めるため、ながの環境エネルギーセンターを視察しました。

4. 地域中学校との交流について

三陽中学校より、総合的な学習の一環として学級別テーマ「高齢者の方と一緒に花を育てよう」の参加依頼がありましたので、中学校に出向いて校内の3箇所に、花の苗の植え付け作業を生徒と一緒に行いました。

【社会福祉部会】

部会長 古川 晴雄 (桜新町)

令和3年度も昨年度に引き続き、新型コロナ禍での活動となりました。そのため活動の中止や延期、規模の縮小などの対策に迫られた一年間でした。「誰が責任を負うのか」などの問題もあり、地域福祉活動への取り組みも思うように進まず、忸怩たる思いでした。加えて本年度は第二次地域福祉活動計画 (計画年度平成29年度から令和3年度までの5年間) の最終年度にあたり、第三次計画 (計画年度令和4年度から令和8年度までの5年間) の策定が一番の課題でありました。そのため、6月から作業部会・作業部会分科会を十数回にわたって開き、協議を行ってまいりました。第二次計画の評価作業に多くの

時間を費やしたこともあり、第三次計画の年度内での策定に至らなかったことは痛恨の極みであります。令和4年度の比較的早い時期までに、策定に至るよう努めてまいります。

また、このような状況下にあっても、地域福祉活動をできる限り止めることがないよう努めてまいりました。地域において福祉サービスを止めないでいこう、というのが朝陽地区社会福祉部会・朝陽地区社会福祉協議会の使命と銘じております (例 福祉自動車運行事業。この事業に使用する自動車が9月、新車に切り替わりました)。来年度もこの使命感のもと、地域福祉活動に取り組んでまいります。

【健康増進部会】

部会長 飯尾 俊一（桜新町）

令和3年度活動方針計画策定に当たっては、地域保健活動の一環を担い、前年度事業を継承しつつも、コロナ禍の中、感染拡大に繋がるような事業はなるべく避け、印刷物等の発行をメインとし、講演会の開催等は最小限にするということを基本にし、以下の事業を実施しました。

1. 健康増進普及活動

情報チラシ「健康だより」（全戸回覧）第24、25、26号の発行。

2. 講演会開催

「健康推進員研修会」を予定していましたが、コロナ感染の急拡大の為直前10日前になって急遽延期となりました。

次年度もコロナ感染拡大とのバランスを取って、事業を計画していきたいと思えます。

【教育・文化部会】

部会長 杉本 詔守（北堀）

収束が見通せない新型コロナ禍は青少年にも少なからず影響を与え、ある面社会問題化の様相をもたらしています。このような状況下でも、青少年育成の健全化を進めると共に、人々が住みやすい明るい地域社会を目指して、主に次のような事業を行いました。

1. 年間を通してあいさつ運動をしています。また6月と9月を「強調月間」と位置づけ地域の方々のご協力の基、街頭声かけ活動を行います。

2. 朝陽地区少年育成委員会研修（6月25日）

3. 第43回少年健全育成推進大会（10月16日）

4. 第4回あさひ大学講座・地域再発見：北堀地区・桜新町地区（11月

9日）

5. 全日本小学生女子ソフトボール長野県大会 ☆[優勝]朝陽ライズ [参加5チーム]（5月22日）

6. 北信越小学生女子ソフトボール選手権長野県予選（7月17日）

・千曲フラッパーズ（千曲市） 7-6 朝陽ライズ（長野市）

7. 第21回朝陽育成会少年野球（サンライズ杯） ☆[優勝] 朝陽育成会少年野球（7月4日）

◆中止とした主な事業

①朝陽地区人権協議会総会②朝陽地区人権を考える住民集会③地域と学校との連携懇談会④朝陽地区綱引き大会

【公民館部会】

部会長 常田 宗（北堀）

1. 令和2年成人式 8月14日

2. 第52回朝陽地区親善球技大会 8月29日「ペタンク交流大会」

3. 敬老会 9月11日

4. 第56回史跡めぐり 11月20日

「善光寺縁起（絵解き）講演会と東山魁夷企画展鑑賞」

5. 令和3年成人式 1月2日

1～3項については、新型コロナ感染再拡大により参加募集を行うも中止と、応募頂いた区民の皆様には残念な結果となりました。

4、5項は感染収束により実施致しました。今後も感染状況により流動的となりますが地区の皆様には事業への参加をお願い致します。

【広報部会】

部会長 早川 球喜（石渡）

1. 広報紙「輝くあさひ」を第56号（7月）、57号（10月）、58号（1月）及び59号（3月）に発行しました。

2. 各号では、住自協の総会や各部会が開催した水害防止対策研修会、青少年健全育成大会及び成人式など22の事業等取材し、掲載しま

した。

3. 各号では（56号を除く）、各区の行事及び出来事を取材し、掲載しました。

4. 各号では、朝陽地区内の事業者の広告を掲載しました。

ふれあいのたび 音楽の集い

11月2日、毎年開催しておりました「ふれあいのたび」が困難なことから、朝陽支所2階の集会室で北堀在住のヴァイオリニスト牧美花さんの演奏とクイズで旅の気分を味わって頂こうと“音楽の集い”が開催されました。まず、信州の秋を感じて頂きたいと、「里の秋」「夕焼け小焼け」等を演奏されました。更に、長野市の海外姉妹都市であるアメリカの「クリアウォーター」や中国の「北京」を、国際交流会で訪問した時のことを、「信濃の国」等の演奏や、そこでの思い出を語って頂きました。そして、人生に大きな影響を受けた恩師の鈴木鎮一氏に触れ、心を大切に、音楽を皆の楽しみのため、心の安らぎのために演奏をする人になりなさいと、常に言われていたそうです。終わりに最近出会ったドラマから、「何気なく見ている景色の中にも、はっと驚くような素晴らしいものが沢山隠されています。自然がどんなことを教えているのか、そして全身で感じなさい。それが、あなたが今生きているという証だから」と語られ、心のこもった旅をお終えました。



朝陽地区歴史探訪・地域再発見～桜新町・北堀～

11月9日、朝陽公民館主催の朝陽地区歴史探訪地域再発見が行われました。この探訪も今回が最後となり、「ふるさと朝陽を学ぶ会」の倉石さんの案内で巡りました。桜新町は、当初、団地の愛称で、行政区が北尾張部、東和田及び西長池に分かれていたが、その後の戸数増加に伴い、昭和40年から実質的に独立し、昭和50年2月に「桜新町」が正式名称となりました。又、「桜神社」は、ここに育った子供たちの「ふるさとづくり」の一環として、昭和50年10月に建立されました。北堀は、明治9年に南堀、石渡と合併して福田村、その5年後に再び元の三か村に分かれ、明治22年に近郷村との合併により朝陽村となり、現在に至っています。北堀には条理的地割遺構、掘神社、庚申塔、筆塚及び大日庵跡などの遺構があります。大日庵の本尊は大日如来で、現在は北堀公会堂に安置されています。



男女共同参画に於ける今後の女性活躍支援

11月10日、朝陽支所2階集会室において男女共同参画セミナーが開催され、長野市男女共同参画センターの相談指導員水上裕美氏より、「地域の男女共同参画における今後の女性活躍支援」について、講話をいただきました。

今、長野市では、国、県の基本計画をうけ、来年度からの五次計画の作成を進めていること。第四次計画では、長野市における住民自治協議会の役員への女性の参画率が、平均16.5%と、目標値に達成されていない。そのため、国の五次計画に盛り込まれた取組みの更なる具体化のため、「地域における女性の参画拡大」などを重点的に取り組むこととした。又、多様な担い手の参加を促すため、参加するハードルを下げ、業務を見直し、業務の見える化を図るなどの基本的な視点を話されました。そして、身近な生活の中で、“意識して気づく”ということが、男女共同参画社会への第一歩と講話を締めくくられました。



北堀はつらつ体操 北堀

12月13日に「北堀はつらつクラブ」が公民館で行われ取材しました。北堀区ささえあい委員会が11月からスタートした体操で、毎週月曜日の10時から開催しています。徐々に参加人数も増え、この日は20名が参加。マスク着用、受付で検温と手指の消毒も行いスタートしました。まずは体調の確認、準備運動、手のひら体操を経て、スクリーンの動画を見ながら「はつらつ体操」を開始。「のびのびストレッチ」では腕・足・腰・足首を伸ばし、バランス運動まで。休憩し水分補給してから「しっかり筋トレ」の時間。やや強度を上げて下半身を中心に運動しました。委員会では体操に加えて「あいさつ運動」も徹底中。ゴミ出しのとき、すれ違うとき、回覧板を届けるとき。「あいさつのまち北堀」をスローガんに、明るく健やかな区を継続していきましょう。※感染症拡大で2月は休止となりました。



槻井泉神社「年越し参拝」と長命寺「除夜の鐘」 南堀



オミクロン株と言われる新型コロナウイルスの感染が広がっている中、昨年に引き続き感染防止対策の指針に沿って槻井泉神社の参拝は行われました。うっすらと雪が積もり冷え込む中、11時45分を過ぎた辺りから家族づれの参拝客が集まり出し、家内安全・商売繁盛・学業成就など各々の思いを願い参拝していきます。また、長命寺には町民の有志が集まり鐘をついていきます。美しい鐘の音色は、1年の悩みや苦しみを取り去り、新しい年への希望と活力を与えてくれました。

どんど焼き 桜新町

今年は多くの雪が降ったなか穏やかな天候に恵まれた1月9日、桜新町中央公園で「どんど焼き」が行われました。午前9時から育成会の皆様を中心に町内から集めたダルマやしめ飾り、門松などで立派なやぐらが完成しました。コロナの第6波がやってきたこともあり、人の集まりは去年に比べて少ない感じに思いましたが、今年も無事に点火が完了しました。しめ縄や竹、ダルマが音をたてて激しく燃え上がり、消防団の人達が餅を灰の中に投げ入れました。今年もその場で食べることはできませんでしたが、今年1年間の無病息災を祈り、新型コロナの終息を願いつつ、いつもの日常に早くもどれますように。



新年総会 北尾張部



北尾張部では恒例の新年総会が、出席者の体温測定や手指消毒など、新型コロナウイルス感染対策をした上で、元日に開催されました。最初に今年1年の無病息災を祈願して神楽保存会による獅子舞が披露され、地元出身となる荻原市長も出席し、市長として初めて迎える新年のあいさつをされました。総会ではこれまでの区の活動や会計経過報告が行われ、区民からも質問や要望などが出されましたが、すべて満場一致で承認されました。また、新年総会は4月からの新年度役員を選出する重要な場にもなっていますが、役員選考委員から区の役員（会計が新しく選出）と公民館役員（副館長が新しく選出）が推薦され、こちらも満場一致で承認されました。最後に新たに選出された役員が就任の決意や抱負を述べて、新しい年がスタートしました。

そとで遊ぼう“音楽新春☆そとあそびのWA”を開催 石渡

1月9日、石渡公民館主催の「新春☆そとあそびのWA」が運動公園運動広場で開催されました。当日は、陽が射し寒さを感じさせない天候に恵まれ、子供連れの家族や大人の方々が大勢参加されました。この行事は、恒例の餅つき体験&新春レクリエーションの代替イベントとして企画され、凧あげ、縄跳び、駒回し、紙ひこうきなど、あそびの輪となって、子供も大人も楽しそうに遊んでいました。参加者は、スタンプ表を持って各々の輪を廻り、遊んでスタンプを集め、素敵な景品をゲットしていました。



どんど焼き 北長池



1月9日に水原神社、1月10日に池生神社にて北長池地区のどんど焼きが行われました。厳しい寒さの中朝早くから児童、育成会の方々があそびの輪や松飾りを集めて回り、それぞれ二体の見事な櫓を作りました。両日共晴天に恵まれ3時着火。櫓は炎に包まれ寒中の空に煙が立ち昇りました。コロナ禍で行事が減る中でどんど焼きが無事行われた事に感謝し、また皆の健康を祈りました。

人権教育研修会 北屋島

1月に北屋島公会堂にて、長野県人権啓発センターの篠原先生をお迎えして、人権教育研修会が開催されました。主に高齢者の人権やパワーハラスメントについてお話があり、両者とも強い立場の人間と弱い立場の人間の思いにズレや断絶が生じることが原因であることを学びました。そのような問題を解決することは非常に困難ということですが、「コミュニケーション」＝（人間らしさを取り戻す）という技法、考え方を近年医療や介護の現場で取り入れられているようです。また、新型コロナウイルスの影響で、今まで以上に家族間の共有する時間が増えている中、様々な問題が生じていることも聞きます。お互いを思いやる心、感謝の気持ちが大切ではないかと改めて感じさせられました。



どんど焼き 南屋島



1月9日にこども広場にてどんど焼きが行われました。心配していた天気も当日は快晴。子どもたちと育成会役員で集めたしめ縄やダルマ、書初めなどを、公民館役員が協力してどんど焼きの柱に飾り付けをしました。例年通りの光景なのですが、コロナ禍においては「何か久しぶりに皆が集まり協同作業を行うことができた」と感慨深いものがありました。氏子総代、区長をはじめ消防団、交通安全協会、育成会、公民館の皆様のご協力により無事どんど焼きが終了できたことに感謝いたします。

～防災講座～ 台風の備えと行動

11月12日、朝陽支所2階集会所において長野市元気なまちづくり市政出前講座「防災について」が開かれ、長野市危機管理課吉原正夫氏、村山哲也氏から台風災害を例に「台風が発生」してから「災害が起きる」までの備えや避難行動の目安となる「私の避難行動計画(マイ・タイムライン)」の講話をいただきました。マイ・タイムラインは自分自身がとる防災の備えや行動を「台風接近(警戒レベル1)」から「災害発生又は切迫(警戒レベル5)」までのリスクを評価し、事前に用意した時系列の行動計画で、自分の家族構成や生活環境にあわせ、避難に必要な情報・行動を確認し、「いつ」「誰が」「何をするのか」を日頃から考え、作成しておくことにより、台風災害時に柔軟で迅速な防災行動につながります。そして、自分の命は自分で守る、自分たちの地域は自分たちで守る。そして、「100回逃げて、100回来なくても、101回目も必ず、逃げてください」と、講話を締めくくられました。



朝陽市場『軽トラ市』が開催

11月13日、素晴らしい秋晴れのもと、「あさひかがやき事業実行委員会」の主催する地元で採れた農産物を軽トラックの荷台で販売する朝陽市場「軽トラ市」が開催されました。千曲川リバーフロントスポーツガーデン特設会場が午前9時から正午までと、短い開店でしたが多くの来場者で賑わいました。軽トラの荷台には、新鮮なリンゴ、白菜、サツマイモ、里芋、野沢菜、ネギ、南瓜及び菊芋などの野菜が並び、テントではパルセイログッズや焼き芋、菊芋焼酎等が販売されました。三々五々、地区の方々が訪れ、目当ての野菜などを吟味しながら、買い求めておりました。又、500円以上の買い物で、抽選会に参加できるお楽しみもあり、お子さん連れの家族など、ガラガラ抽選に臨んでおりました。



環境関連施設研修

11月18日、環境美化部会主催による長野環境エネルギーセンターと長野市資源再生センターの視察見学会が行われ、17名が参加しました。ながの環境エネルギーセンターは、長野市ほか9市町村で構成する長野広域連合が、長野市松岡に平成31年に整備された焼却施設で、広域連合のうち6市町村の住民から排出されるごみの焼却を行っています。ごみの焼却から出る灰は、急速に冷やすとスライというガラス質の砂状のものになり、土木資材と有効利用されています。排ガスは、濾過式集塵機等で無害なチツソと水に分解され、煙突から放出されています。隣接する長野市資源再生センターは、赤い袋で集められる不燃物と黄色い袋で集められるプラスチックの容器包装を、中間処理している施設です。不燃物は、高速破砕機で鉄やアルミ資源を取り出し、プラスチックは、不適物を除去し、梱包して加工業者に売却しております。担当の方から、プラスチックは汚れている場合は、洗ってから出し、落ちない場合は可燃物で、又、不燃物は決められた分類と方法で出して欲しい旨の話がありました。



「善光寺縁起(絵解き)」講演会と「東山魁夷企画展」鑑賞

公民館部会及び朝陽公民館共催の第56回「史跡めぐり」が、11月20日に開催されました。午前、善光寺宿坊淵の坊で、善光寺寺務総長・淵の坊住職若麻績享則氏から当坊は、「縁起堂」と言い、代々の住職が「善光寺縁起」を伝承する役を担っているとのこと。そして善光寺の本尊は一光三尊阿彌陀如来像で、2500年程前にインドの天竺で釈迦・弥陀二尊のお光で新仏三尊像が誕生し、百済を経て日本へ、難波の堀江から本田善光によって信濃の国へ運ばれ、京極三年(644年)に皇極天皇勅願の寺「善光寺」建立までの「善光寺縁起」を聴講しました。その後、仁王門、大勸進、経堂、山門及び本堂を巡りました。午後は、県立美術館で開催されている東山魁夷の唐招提寺御影堂障壁画展を鑑賞しました。鑑真和尚の尊像を安置する厨子と扉絵御影堂を網羅した大障壁画を、11年の歳月を費やして完成させました。制作にあたり、日本、中国の各地でスケッチ重ね、生涯のすべてをかける気持ちで臨んだそうです。壁画や襖絵のスケールと繊細さに感動いたしました。



完全個別指導塾

学研CAIスクール

対象:小学生、中学生、高校生
教科:国語、算数、数学
英語、理科、社会

学校の授業がもっとよくわかる!!
学研の個別指導塾

尾張部教室 TEL(026)256-9131 長野市北尾張部385

●家具オフィスプランニング ●OA・IT ●文具サプライ



株式会社

丸陽

本社・営業部/〒386-0012 上田市中央2-5-10 TEL 0268-22-2400 FAX 0268-27-8787
長野支店/〒381-2206 長野市青木島町綱島490-5 TEL 026-283-1108 FAX 026-283-8108



学校法人
理知の社

松本国際高等学校

通信制長野学習センター

長野市北尾張部385 赤沼ビル 1F B ☎026-243-1379

60歳からのたのしい

パソコン教室

みっぷす

まずは気軽に無料体験!

インターネット体験

町内会の資料作成

パソコンの問題解決

同じ事を100回聞かれても

笑顔でお答えします!

女性講師と
楽しい授業



たのしいパソコン教室 みっぷす若槻校 電話 026-217-2239
長野市大字徳間3305ウッド・ライフビル2階

自動車・火災・生命・各種保険代理店

保険のことならまかせて安心

あんしん企画

TEL 026-229-7171

～粋な心でにぎります～



江戸前
鰯仁

寿司出前・仕出し・各種宴会
御法事・御慶事・オードブル
御弁当・出張寿司・パーティーなど

北尾張部396-10

TEL/FAX 244-1221